

今年は「冷凍おにぎり」の写真投稿もアフリカ・アジアの子どもたちの給食に!? 旭化成ホームプロダクツが「おにぎりアクション」に7年連続で協賛

「おにぎりアクション2023」タイアップ「サランラップ®おにぎりキャンペーン」を実施
応募期間：2023年10月4日（水）～11月17日（金）

旭化成ホームプロダクツ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：高橋克則、以下「旭化成ホームプロダクツ」）は、世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（本社：東京都港区、代表：小暮 真久、以下「TFT」）が実施する、「おにぎりアクション2023」（2023年10月4日～11月17日開催）の活動に協賛することをお知らせいたします。協賛企業として参加するのは2017年の初参加から今回で7年連続となります。



「おにぎりアクション」とは、国連が定めた10月16日「世界食料デー」を記念してTFTが開始した、写真の投稿を通じて、アフリカ・アジアの子どもたちが直面している食料問題の解決に貢献する取り組みです。日本の代表的な食である「おにぎり」に関連する写真に「#OnigiriAction」のハッシュタグを付けて、特設サイトやSNSに投稿することで、1投稿につき給食5食分に相当する寄付を協賛企業が寄付し、TFTを通じてアフリカやアジアの子どもたちに給食が届けられる企画です。

2022年は、全国47都道府県、世界37ヶ国から28万枚を超える写真投稿が寄せられ、のべ156万食分の給食に相当する数を記録しました。1日の平均投稿数も年々増え、2022年は8,800枚以上の写真が毎日SNS上で投稿されるなど、関心度も高まっていることが伺えます。

旭化成ホームプロダクツは、サステナブルステートメント「あたりまえのまいにちを、この先も、ずっと。」を掲げ、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進しており、その活動の一環として本企画にも継続的に取り組んでいます。

「おにぎりアクション」では、大切な誰かのために思いを込めてにぎる「おにぎり」を、やさしく、衛生的に包み込む“サランラップ®”を活用したタイアップ企画として「サランラップ®おにぎりキャンペーン」を今年も実施いたします。今回のキャンペーンでは、昨年同様にサランラップ®でおにぎりを包む「サランラップ®賞」に加え、サランラップ®で包んだおにぎりをジップロック®フリーザーバッグに入れて冷凍保存する「冷凍おにぎり」の写真投稿をする「冷凍おにぎり賞」を設けました。

旭化成ホームプロダクツでは、食材やおかずを冷凍ストックしておくことで、忙しい毎日の暮らしにゆとりをうむ新習慣「冷凍貯金」の考えを発信しており、今回は「おにぎりアクション」を通してこの「冷凍貯金」を提案してまいります。

ご応募いただいた方には、「冷凍おにぎり賞」では抽選で50名様に同じく「おにぎりアクション2023」に協賛している「オイシックス・ラ・大地」が展開するOisixの「山形県産無洗米ひとめぼれ」を、「サランラップ®賞」では抽選で250名様にサランラップ®やジップロック®等の「商品詰め合わせ」が当たります。今年で7回目となる「サランラップ®おにぎりキャンペーン」を通じて、「冷凍貯金」の習慣や食べ物への敬意を育みながら、世界の食料問題や貧困問題の改善に取り組んでまいります。



▲「冷凍おにぎり」イメージ

- 「おにぎりアクション2023」公式サイト : <https://onigiri-action.com/>
- 「サランラップ®おにぎりキャンペーン」特設サイト : <https://ahp-web.jp/onigiri2023/>

■ キャンペーン概要

< キャンペーン名 >

「おにぎりアクション2023 タイアップ サランラップ®おにぎりキャンペーン」
 キャンペーン特設サイト：<https://ahp-web.jp/onigiri2023/>

< 応募期間 >

2023年10月4日（水）～11月17日（金）23:59まで

< 応募方法 >

● サランラップ®賞

1. 応募要項に同意の上、「旭化成ホームプロダクツ」X（Twitter）公式アカウント（@asahikasei_hp）をフォロー
2. サランラップ®で作った、包んだおにぎりとサランラップ®のパッケージを一緒に撮影
3. 「#OnigiriAction」と「#サランラップでおにぎり」のハッシュタグを付けて写真を投稿

● 冷凍おにぎり賞

1. 応募要項に同意の上、「旭化成ホームプロダクツ」X（Twitter）公式アカウント（@asahikasei_hp）をフォロー
2. 以下①②どちらかの条件を満たした写真を撮影（写真参照）
 - ① サランラップ®に包んでざぶとん型に整えたおにぎりをジップロック®フリーザーバッグに入れてサランラップ®のパッケージと一緒に撮影
 - ② サランラップ®に包んでざぶとん型に整えたおにぎりを、サランラップ®とジップロック®フリーザーバッグのパッケージと一緒に撮影
3. 「#OnigiriAction」と「#サランラップでおにぎり」のハッシュタグを付けて写真を投稿

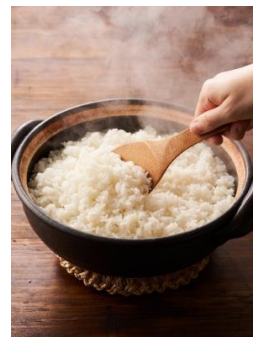


※必ず両方の商品ロゴ（サランラップ®・ジップロック®）がわかるように撮影してください。

< 賞品 >

● サランラップ®賞：抽選で250名様
 商品詰め合わせ（サランラップ®、ジップロック®フリーザーバッグ、クックパー®フライパン用ホイル）

● 冷凍おにぎり賞：抽選で50名様
 山形県産「ひとめぼれ（無洗米 2kg）」、
 商品詰め合わせ（サランラップ®、ジップロック®フリーザーバッグ）



▲Oisix 山形県産「ひとめぼれ」

< 当選発表 >

当選者には2023年12月上旬からX（Twitter）のダイレクトメッセージでご連絡いたします。

※詳細は、キャンペーン特設サイト（<https://ahp-web.jp/onigiri2023/>）の「応募要項」をご覧ください。

■ 「冷凍貯金」とは

「冷凍貯金」とは、食材やおかずを冷凍してストックしておくことで、忙しい毎日の暮らしに時間や心のゆとりをうむ新習慣のことです。

「冷凍貯金」の特設サイトでは、サランラップ®やジップロック®を使った、忙しい毎日の暮らしにゆとりをうむ様々な「冷凍貯金テクニック」を公開しています。今回紹介した「冷凍おにぎり」のほかにも、育児・家事・仕事と日々の生活に追われがちな「冷凍貯金」ニーズの高いママ・パパがやってみたい「冷凍貯金ランキング」など、生活に役立つ「冷凍貯金」に関する様々な情報を発信しています。

●「サラン＆ジップで！冷凍貯金」特設サイト

URL : <https://ahp-web.jp/reitou-chokin/>

■ 旭化成ホームプロダクツのサステナブルアクション

旭化成ホームプロダクツが掲げる、サステナブル方針の特設ページを、公式サイトにて公開しています。

ミッション・ステートメントや、「今日」「明日」「未来」の3つの暮らしのために取り組む7つの社会課題について紹介しています。

●公式サイト : <https://www.asahi-kasei.co.jp/saran/sustainability/>

忙しい現代人のための

冷凍貯金 3 か条

冷凍貯金とは 食材やおかずを冷凍してストックしておくことで、忙しい毎日の暮らしに時間や心のゆとりをうむ仕組みのこと

- 1 時間を貯めよう**
 - まとめ買いして冷凍保存しておくことで毎日の買い物の手間を減らそう
 - 下ごしらえ済の食材やおかずの冷凍で忙しい平日の調理時間にゆとりをもう
- 2 栄養を貯めよう**
 - 食材の栄養価の減少をゆるやかにして長持ちさせよう
 - ストックしておくことで忙しいときでもバランスのよい栄養をとろう
- 3 お金を貯めよう**
 - 食材を最後までムダなく使い切ることでもったいない廃棄を減らそう
 - お買い得日にまとめ買いすることで節約上手になろう

監修：冷凍生活アドバイザー 西川 尚史